

男女参画委員会【第11期】第2回三役会議議事録

◆開催日時 2012年10月29日(月) 10:00~17:00

◆場所 静岡労働会館1F会議室

◆出席者 内山、渡井、小林、青木、吉崎、寺岡顧問、竹下

司会進行：内山

書記：竹下

※平岩 不在

◆内容

1. 報告事項

- ① 連合静岡男女共同参画推進委員会
- ② 東大社会科学研究所WLB推進・研究プロジェクト成果報告会
- ③ 静岡県主催 ワークライフバランスシンポジウム
- ④ 各自より

2. 第1回委員会について

- ① 11期委員メンバー確認
- ② 内容、タイムスケジュール、役割分担

3. 今後の予定、等

◆議事

1. 報告事項

(今期より、外部行事、単組行事、動きなど、報告時間を設け、情報を共有していくこととする)

① 連合静岡男女共同参画推進委員会 (9/24 内山委員長出席)

連合静岡の行動目標、数値目標が掲げられている。地協の男女参画委員会への落とし込み、展開を今後寺岡顧問、内山委員長で調整していく。

② 東大社会科学研究所WLB推進・研究プロジェクト成果報告会 (10/4 内山委員長出席)

企業、有識者、大学間での研究プロジェクトの成果報告会。

<グループワークより>

- 仕事と介護の両立に対して関係は多様化しているので、今後はいろいろなケースに対応すること、矛盾に対応することが課題。
- 介護休職期間をむやみに延長していくことは、本人のキャリアにも、企業にとってもマイナス。
- 現在の法律では自分の看護は自分の費用(年金)で賄うというスタンスから、経済支援の在り方も課題。社員が働きやすい制度、帰省しやすい制度など、経済支援でなく制度改革を進めていくべき。
- 丸紅のように海外赴任者が多い企業では、被介護者のいる場所でサポートしてくれるNPOの紹介、マッチングさせて、社員の負担を軽減させるような制度もある。

③ 静岡県主催 ワークライフバランスシンポジウム (10/12 平岩書記出席)

紙面にて、詳細は次回。

2. 第1回委員会について

① 新メンバー確認

男性26人(新任:19人、継続:7人) 女性19人(新任:11人、継続:8人) …三役除く

②第1回の委員会の目的

- 男女参画委員会活動の意味と内容の理解
- 今後の活動における委員の役割の周知

③第1回委員会の課題について（これまでの活動を振り返り）

- グループワークで何をするか？
- ワークライフバランスのどこを伝えるのか？何を訴えるのか？
- 男女参画とワークライフバランスがなぜ、どう結び付くのか？
- 自分のワークバランスについて知識がどれくらいあるのか？
- 単組の組織事情や委員の組織における立場で知識はまちまち
- 自分の立ち位置（知識のレベル）がどこにあるかわからない

④上記をふまえ、取り入れるべき内容（手段）

- 委員会とその上層団体等組織の紹介
- ワークライフバランスについて現時点での理解度を○×クイズ形式で認識してもらう。調査内容は回収して、データ化する。
- 意識啓発のため、生活の充実度、意識度をチェック（自分、周囲の人の様子）。調査結果は回収してデータ化する。
- 当日の感想アンケートは自由記述と基礎調査を入れる。（前回の委員会で基礎調査を記入してもらったが、回収、データ化されていないため）
- ワークライフバランスのDVDを視聴しグループワーク。
まず、気づき、感想を述べる。個々の意見を共有し、視野、考え方を広げ、今後の行動指針（意気込みや自分達ができることなど）を、グループの結論としてへまとめ、発表する。
- 電機本部の半沢中執の講話は、グループワークが活発になるよう、効果的な内容・時間で設定、依頼する。
 - ・電機連合の中の地協の役割
 - ・電機連合の5カ年計画に今後変わるもの、方向性
 - ・ワークライフバランスの必要性（電機連合の政策としての必要性なども）

⑤アイスブレイキング

- 新しい顔ぶれ、グループなので、緊張をほぐす、より多くの人達と知り合えるようなものにしていく。
- 今期もチームビルディング実施を見据え、ニックネーム呼称も導入する。

<具体案>

- ・自己紹介（1分/1人）
- ・3分間により多くの人と自己紹介しあう
（名前、生年月日、星座・・・この人は誰？）
- ・変わり絵（いろいろな見え方があることを認識・・・ダイバーシティの観点）
- ・イラストを描く（個人）
- ・言葉集め（50音カードを1人1枚ずつ持って指示された言葉を作る）

⑥内容、タイムスケジュール、担当

- 日時：12月4日（火）9：30～17：00
- 場所：ALWFロッキーセンター大会議室

時間	(分)	席	内容	担当
8:45			三役集合（会議室）、準備	
9:15-9:25			受付	平岩
9:30-10:00	30	スクール	挨拶（寺岡顧問、内山委員長） オリエンテーション、メンバー紹介（読上げ）	吉崎
10:00-11:00	60	スクール	組織紹介（連合・電機・地協・委員会） 活動内容、活動方針	小林、竹下
11:00-11:15	15		休憩、席移動	
11:15-11:45	30	グループ	アイスブレーキング（ニックネーム+1～2個）	小林
11:45-12:30	45		昼食、休憩	
(12:30頃)			静岡駅へ半沢中執をお出迎え	寺岡顧問
12:30-12:45	15	スクール	○×クイズ（WLB理解度チェック）	渡井
12:45-13:45	60	スクール	DVD（I）視聴	青木
13:45-13:50	5	スクール	○×クイズ答え合わせ・解説	渡井
13:50-14:00	10	スクール	WLB意識調査（充実度）	竹下
14:00-14:20	20	グループ	グループワーク① （感想、意見共有：DVD、○×クイズ、意識調査より）	青木
14:20-14:30	10		休憩	
14:30-15:30	60		講話（電機連合本部半沢中執、質疑応答含む）	青木
15:30-16:40	70	グループ	グループワーク②、発表（口頭）	内山
16:40-16:45	5	グループ	講評（半沢中執）	青木
16:45-16:50	5	グループ	感想記入	青木
16:55		グループ	閉会	青木
17:00			解散	
17:30-19:30	120		懇親会	

- 総合司会：青木、吉崎（前半後半で交代）。当日の進行状況も記録していく。
- 準備品（平岩書記へ依頼事項）
 - 受付
 - レジュメ
 - 名札（ニックネーム記入欄あり）
 - 委員のグループ分け
 - グループワーキング時の席順（「○グループ」と紙に書いてテーブルに貼る）
 - 当日最後のアンケート（基礎調査も含む）
 - （グループワーク用）ストップウォッチ、A3用紙、マジック
 - 弁当手配、宴会場手配
 - パソコン（組織紹介で使用）、プロジェクター使用依頼（ロッキーセンターへ）

- 今後の準備等
 - シナリオたたき台：青木、吉崎→11/20までに平岩書記へ→各担当：追記
 - 前回の〇×クイズ内容を内山→渡井、竹下へ。内容修正、追記：渡井
 - 組織紹介、活動内容、修正、追記：小林、竹下
 - 意識調査内容たたき台：竹下
 - アイスブレイキング内容：小林

3. 今後の予定

①12/17 第3回三役会

- ・第1回委員会（12/4）の振り返り
- ・今後の活動について
- ・男女平等担当者会議について
- ・報告事項

②1/17 静岡地協拡大幹事会、新年会：三役出席

③1/23～1/24 電機男女平等担当者会議：渡井、吉崎出席

④1/24～1/25 電機中央委員会

⑤今後の委員会開催時期、内容、課題など

- ・第2回委員会：4/E～5/F開催・・・チームビルディング実施
- ・第3回委員会：6/E～7/F・・・中間総括とする
- ・キャリアデザイン研修会（三役受講）開催予定の有無・・・寺岡顧問
→東海地区での研修会はなし、別地区での参加の検討
- ・政策制度課題をどのように理解させるか・・・国会議員、地方議員の活用
- ・地協間交流をどのように進めるか（場所・活動内容など考慮）
- ・組織訪問、工場見学、施設視察など実施したい

<寺岡顧問より>

- ・復興支援も考慮（電機連合としてできること）
- ・（他業種が所属している）自治労などもの活用可能（…競輪協会なども）
- ・過去に単組で設立した施設（日立げんきクラブなど）の活用も可能

⑥その他

三役会の司会、議事録当番

- ・司会：内山→青木→渡井→竹下→吉崎→小林→
- ・議事録：竹下→吉崎→小林→内山→青木→渡井→

以上